

発行所
岡山県立岡山工業高等学校工友会
〒700-0013
岡山市北区伊福町4丁目3番92号
編集責任者:工友会事務局
印刷所:株式会社サラト



ご意見、情報はこちらまで
TEL 086-252-5231
FAX 086-252-7130

ご挨拶



工友会会長
板矢文雄
(昭和39年土木科卒)

工友会の皆様には、ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げますとともに、平素からの工友会活動に対するご支援、ご協力に厚く御礼を申し上げます。

母校は創立116周年になりました。この間の卒業生は、昨年3月の312名を加えて30,335名となり、ご逝去された方を除く18,000名位の方で、工友会は組織されています。現在、各職場・地域に47支部が設立されていますが、いずれの支部も会員の減少等により組織の弱体化が危惧されており、このことは、今後の工友会活動、運営を考えるうえで最大の課題であると思慮しています。

昨年も岡山市役所桜会支部、関東支部、広島支部、女性支部あじさいの会、大阪支部岡友会、さらに、3年毎に開催される「岡工建友会(建築科卒業生同窓会)」・9月23日ホテルグランヴィア

岡山」、それぞれの総会に参加させていただき活動状況等をお聞きすることが出来ました。とりわけ、岡工建友会では350名を超える会員の参加があり、団結の力強さを感じました。そして私からは本部の総会や運営状況等を説明させていただきました。

学内行事では、春の工友会入会式・卒業証書授与式、秋の体育祭・岡工祭に参加して、若さあふれる後輩達の姿に、いにしえの頃を思い起こしました。

平成29年もさまざまな出来事がありました。一昨年のような地震による大きな被害はありませんでしたが、台風に伴う甚大な被害が発生いたしました。主なものは台風3号(6月30日～7月10日)と梅雨前線により西日本で大雨、台風18号(9月13日～18日)と前線により西日本や北海道に大雨、台風21号(10月21日～23日)と秋雨前線により全国的に大雨が降りました。これらは台風による被害より豪雨によるもの被害が深刻なものとなりました。とりわけ7月初旬の「九州北部豪雨」の被災状況は記憶に新しいところです。

天皇の退位により皇太子の天皇即位が平成31年に行われることが決まりました。また、秋篠宮眞子さまのご婚約が発表されるなど、皇室の新たな時代の始まりのように思われます。

自動車や鉄鋼などの大手メーカーによるデータの不正や検査体制の規則

違反が、長年に亘って行われていたことが発覚いたしました。我々技術系の者にとつて残念でなりません。

世界の各地で発生する地域紛争やテロ、核やミサイルによる国際社会の緊張の高まりなどを思うと、平和の尊さとありがたさを改めて考えざるをえません。

平成29年度工友会総会は7月15日(土)、午後4時から岡山プラザホテルにおいて、会員の皆様とご来賓として赤木恭吾学校長、栗田武治副校長をはじめ各科の先生方にご出席をいただき、175名の参加で盛大に開催することが出来ました。ご出席いただいた皆様、開催を担当してくださった総会運営委員会の委員とその支部の方々、事務局の先生方のご尽力に心より御礼申し上げます。

今年(平成30年度)の総会は7月14日(土)、午後4時から岡山プラザホテルで開催を予定しています。会員相互の親睦や情報交換、そして母校の最近の状況を知ることが出来るなど、有意義な総会・懇親会になるよう計画してまいりますので、同級会、部活会などを兼ねていただき、お誘いあわせのうえ多くの会員のご参加をいただきますようお願いいたします。

最後になりましたが、会員皆様のご健勝とご多幸、そして母校の発展をお祈り申し上げます、ご挨拶いたします。

ご挨拶



校長 赤木 恭吾

寒さの中にも春の気配が感じられる季節となりました。工友会会員の皆様方には、益々ご健勝にてご活躍のことと心からお喜び申し上げます。皆様方には、平素から母校教育活動の充実・発展のために、深いご理解と物心両面にわたる多大なご支援ご協力を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

さて、創立以来116年目を迎えた本校は、昨年度の創立115周年記念事業の成功を受けて、4年後の創立120周年に向けた「新たな第一歩」を踏み出す年度と位置付け、私も生徒と同じブレザーを新調し、板矢会長とも思いを共有しつつ、心新たに「よりよい岡工づくり」に取り組んでいます。校内では、生徒会が中心となって、学校行事等に様々な創意工夫を凝らして取り組み、例年を上回る立派な成果を上げてくれたように感じています。本誌面を拝借して、

その一端を紹介いたします。

今年度は「第17回高校生ものづくりコンテスト全国大会(中国大会)」の自動車整備・測量の2部門が岡山県で初めて開催され、開閉会式及び測量競技が本校で開催されました。選手としては、広島県で開催された電子組立部門に情3山田君が、測量部門には土3橋本君・伊藤君・村上さんが出場し、全国トップクラスと遜色のない技術力や態度等を披露してくれました。競技以外でも、デ3松本さん、大野さん、入江さんの作品が大会用パンフレットやのぼりに採用されたり、吹奏楽部は高校生ものづくり応援歌『未来設計士』の作詞に協力するとともに、岡工祭や開会式で演奏したりするなど、大会の盛り上げに貢献してくれました。また、開閉会式では生徒会長の情3水口君が総合司会を務め中心的な役割を果たしたり、機械科と土木科の生徒たちが競技役員として大会運営に貢献したりするなど、大会関係者からも高い評価をいただくことができました。

部活動では、全国高等学校総合体育大会(インターハイ)が、昨年度の中国地区から南東北へと舞台を移し、本校からは、山岳・陸上競技・弓道・自転車競技・少林寺拳法の5部から32名が出場し、

自転車競技部の電3細中君が4km速度競争で優勝を飾るなどの成果を収めてくれました。

秋の愛媛国体にも、陸上競技2名、自転車競技3名が出場を果たし、自転車競技では電3細中君が少年男子スクラッチ競技で優勝し、インターハイに続く「全国2冠」の快挙を成し遂げました。文化部の方でも、全国高等学校総合文化祭に写真部が出場し、書道同好会は来年度の全国高等学校総合文化祭の出場権を獲得するなど、日頃の努力の成果を発揮してくれました。その他にも、演劇部が中国大会に出場し第3位の成績を収めるなど、全国大会出場の部以外でも多くの生徒が熱心に活動し、多くの部が県大会の上位で活躍し、好成績を残してくれています。

教育研究としては、文部科学省「高校生の基礎学力の定着に向けた学習改善のための調査研究事業」が2年目を迎え、全国の指定校12校中唯一の工業高校として、基礎学力の定着や思考力・判断力・表現力の育成に資する学習指導体制や教材等について研究が進み、県内外で取組内容を報告しています。

地域連携では、昨年度から実施している近隣の伊島幼稚園、伊島・石井小学校と連携した「あいさつ運動」は2年目を迎え、参加者が

倍増するなど、これまで以上に「心のこもった気持ちのよい挨拶のできる学校・地域づくり」が進んでいます。一方、新たな時代に求められる「グローバル人材の育成」に向けては、2年生3名が海外研修に参加し、全校生徒に向けた報告会を実施しました。また、カンボジアの工業高校との姉妹校縁組や来年度からの交流に向けた準備も進行しています。

資格取得や検定にも積極的に取り組み、技能検定や全国工業高等学校長協会のジュニアマイスター顕彰においても全国トップクラスの数の生徒が称号を獲得しています。

このように、生徒たちは、ものづくりを中心とした学習や資格取得と部活動を両立させ、「誠実勤勉」の校訓の下、先輩方から引き継いだ「文武両道」の精神で頑張っており、学校は生き生きと活動する生徒の活気で溢れています。お近くにお越しの際には、是非とも母校にお立ち寄りいただき、在校生や教職員を激励していただきますとともに、活動の様子はHPでも随時お知らせしていますので是非ご覧いただければ幸いです。

結びにあたり、工友会の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

工友会総会を終えて・ そして、平成三十年度工友会総会へ向けて

工友会事務局 濱田 和之(昭和五十七年機械科卒)

段々と春の訪れが感じられる日々になりました。

工友会の会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平成二十九年度工友会総会及び懇親会を平成二十九年七月十五日(土)岡山プラザホテルにおいて、総会運営委員会が担当して開催させていただきました。

一昨年度から、総会運営委員会が担当して開催をさせていただいており、運営委員会を重ねて準備をしてきました。本年度も役員会の理事である、県庁・市役所・アイサワ工業・中国電力・大本組・クラレ岡山・三井造船・岡山市水道局・荒木組の九支部が、司会・案内・受付・会計・会場・写真・サポート係に分かれて運営を担当しています。担当する役割をローテ

ションしながら総会を運営していきます。

総会は、板矢会長、赤木校長の挨拶に続いて、平成二十八年度の事業報告、決算、平成二十九年度の事業計画、予算、その他を審議していただきました。議事の簡素化と時間短縮をし、懇親会の時間を長くし、懇親会の中に催し物として吹奏楽部の演奏映像に学校行事の写真を取り入れました。参加された工友会の方々の親睦を深める場になったのではと思っております。

総会を運営するにあたり、担当していただいた運営委員会の支部の方々をはじめ、母校から来賓として出席いただいた諸先生方、諸先輩方、岡山プラザホテルの方々、誠にありがとうございました。遠路をご出席いただきました会員各位に対

しまして心より感謝申し上げます。

さて、総会が盛大に行われた後、一番の問題点は、減少している参加者の増加を図ることになります。地道ではありますが、各支部を通して、一人ひとりへの声かけ活動を積極的に進めていくこと、案内を発送する方々を増やすなどになりました。今年の平成三十年度工友会総会は、平成三十年七月十四日(土)です。本校のホームページの「卒業生の皆様へ(工友会)」などで情報を見ていただきたいと思えます。より多くの参加者となればと思っておりますので、皆様の声かけなどのご協力をいただけると助かります。最後になりましたが、皆様の益々のご健勝とご活躍、そして、工友会ならびに母校の発展を祈念いたします。



岡山プラザホテルにて



支部だより

● 関東支部 ●

支部長
大原 宏 光
(昭和34年機械科卒)

工友会会員の皆様には、ご健勝で
ご活躍のこととお喜び申し上げます。

工友会関東支部では総会、懇親会
を平成29年4月23日(日)銀座アス
ターお茶の水賓館にて開催しました。
岡山より来賓として板矢工友会会
長、赤木校長、濱田工友会事務局長
に、ご多忙の中お越しいただき、支
部会員24名の出席のもとに開かれま
した。

総会は、織田副支部長の司会で式
次第に従って行われ、大原支部長
(S34機)の冒頭の挨拶、続いて板
矢工友会会長、赤木校長、濱田工友
会本部事務局長からご挨拶をいただ
きました。

議事に入り、滝本事務局長より平
成28年度の会務及び会計報告、今吉
監事より監査の報告がされ承認され
ました。

その他の議案でインターネットに
関東支部ホームページ、ブログの開



設も承認さ
れました。

総会後の

記念撮影の
あと懇親会
は小池二郎
会員(S34
機)による
乾杯の音頭
で始まりま
した。今年
は会員のス
ピーチをリレーのように指名しなが
ら次々に回して行き大いに盛り上が
りました。平成27年建築科卒の藤井
和馬さんのような若い会員が出席し
てくれたのも大きな成果でした。

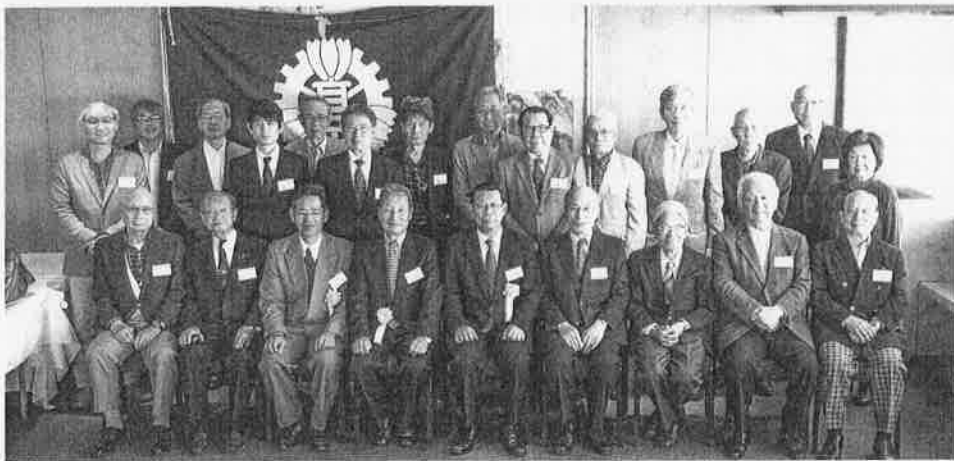
関東支部は現在、会費を徴収して
いないので通信費等々にあてる協力
金を会員にお願いしております。今
回もお開きのあと会員から協力を金
つりの多くの会員より寄付をいただ
きました。今回の総会に参加出来な
かった会員には関東支部近況だより
として総会の報告をするのに併せて
協力金をお願いを郵送しました。

関東支部も今年度からホームペー
ジとブログを開設することになりま
したが、これからのスタートでまだ
情報の発信が出来ていない状況で

す。これから支部の活動状況ならび
に会員の現況等々を発信できればと
考えております。

関東支部の横浜クラブ(森寛会長、
S29土)では平成25年よりブログを
開設して趣味の発信につとめていま
す。

工友会会員の皆様も時に関東支部



の様子をインターネットでご覧いた
だければ幸いです。

平成30年度の関東支部総会は平成
30年4月22日(日)銀座アスターお
茶の水賓館を予定しております。会
員の多くの参加を願っています。



● 大阪支部 ●

(岡友会)

近 藤 亮
(平成21年建築科卒)

工友会会員の皆様には、ご健勝で
ご活躍のことお慶び申し上げます。

岡友会(工友会大阪支部)総会が
10月28日(土)12時より大阪梅田に
て開催されました。

今年度より事務局が移転したこと
を機会に岡友会会報Walker
(わいら)を発行し、参加を募った
ところ初参加者が12名、計38名の方
がご参集され、久しぶりの再会を楽
しみました。

総会には、ご多忙の中、来賓とし
て工友会板矢会長、赤木校長先生、
工友会事務局より濱田先生、岡山県

大阪事務所より小原所長にご出席を頂きました。

総会は藤田会長(S41建築)より「盛大に、在阪工友会会員諸氏の交流の場として活動を続けていくために、岡友会会報を作成し、会員の方々に活動を知って頂く。楽しい会が行われていることを発信していきたい。」と力強い思いが伝わる挨拶



で始まりました。

続いて、本部工友会の板矢会長(S39土木)より工友会活動の近況報告を頂きました。

赤木校長からは、在校生の活動状況や、進学・就職活動についての話を交えてのご挨拶を頂きました。

岡山県大阪事務所小原所長より、岡山県内への企業誘致、県内の名産品・観光資源を関西方面への認識拡大の業務を行っている等々のお話を頂きました。

「議事」に入り、岡友会事務局より会員動静等の事務報告、続いて会計収支報告、会計監査報告を行い、議案内容が滞りなく承認されました。

無事に総会を終え、乾杯の音頭で懇親会に入りました。今年はゲストスピーカーとして岡山県倉敷市出身の桂梅団治

さんに落語を披露して頂き、非常に盛り上がりました。毎年のことながら、卒業年次、科別の違いはあります



が同窓のよしみで、ご来賓の板矢会長、赤木校長、濱田先生、県の小原所長を囲み、また、会員同士の輪ができ家族、仕事、趣味、想い出話等に花が咲き、お昼の一時を楽しく過ごしました。

時が過ぎ、「校歌」東天燃ゆる：を澁淵と歌い上げ、お互い健康に十分留意して来年の再会を約し散会となりました。

第37回岡友会(工友会大阪支部)総会が無事終了したことを支部報告と致します。



● 広島支部 ●

支部長
谷口 幸 男
(昭和30年機械科卒)

工友会の皆様には、ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

広島支部におきましては、平成二十九年工友会広島支部総会を六月三日(土)午前十一時より「ホテルセンチュリー21広島」にて開

催いたしました。支部総会には板矢工友会会長、母校より赤木校長、木村事務局次長のご臨席を賜り支部会員十三名が出席しました。

支部総会では、ご来臨の皆様から工友会本部の活動状況、母校の生徒の活躍や近況報告等のお言葉を頂きました。

支部総会議事に入り平成二十八年度の事業報告と会計収支報告及び会計監査報告が行われ、平成



二十九年度の事業計画と予算計画の審議を行い、全員一致で承認されました。その後、記念撮影(山陽新聞・平成二十九年十月三日掲載)、懇親会に移り、三近幹事長による乾杯の音頭が始まり、高校時代のエピソード等々親睦を深め終始なごやかな時間を過ごし、来年の再会を約し閉会いたしました。

その他の支部行事としましては、新年親睦会を平成二十九年一月二十七日に「ホテルセンチュリー21広島」で九名が参加、夏季親睦会を八月四日に「ホテルグランヴィア広島屋上ビアガーデン」で十名の参加で開催しました。

ゴルフ仲間の「岡広会」は、四月から十一月まで毎月第三木曜日「東広島カントリークラブ」に集まり親睦を図っております。

なお、広島支部の各行事の参加者は固定化・高齢化しております。工友会会報をご覧の広島支部会員皆様には、各行事にご参加頂けるようこの場をお借りしてお願いいたします。

最後に、工友会の皆様のご健勝と母校のご繁栄をお祈り申し上げます。広島支部だよりといたします。



● 女性支部 ●
(あじさいの会)

加 藤 馨 子
(旧姓 笠井)

(昭和56年工業デザイン科卒)

工友会の皆様におかれましては、ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

工友会女性支部におきましては、平成二十九年女性支部総会を六月十一日、工友会より板矢会長・高原顧問、母校より赤木校長・濱田工友会事務局長、デザイン科山形教諭のご臨席を賜り「ピュアリティーまきび」にて開催しました。議事では、平成二十八年度事業報告・会計報告及び会計監査報告他をおこないました。

その後、あじさいの花を囲んでの懇親会では赤木校長より母校の状況や生徒たちの日々の様子等をお聞きし、岡工の卒業生として誇らしく思い、心温まる会のプロフィールともなりました。自己紹介や近況報告など、久しぶりに会う

面々が思うままに心行くまで語り、とても素敵な時間を過ごすことができました。

とができました。

ここで改めて「工友会女性支部」の紹介をさせていただきます。文字通り、工友会女性支部は岡山工業高校の卒業生、女性の支部として発足、活動しています。長年にわたり諸先輩方が「あじさいの会」として大切に育て継続し、今日に至っております。他の支部や企業支部とは少し体制が異なり、居住地や所属企業等とは関係なく、他支部所属であっても参加して下さる方々もあります。

そして一番の特徴といたしましては、在校生との距離がとても近い活動をおこなっているところです。女性支部が中心となり行っている岡工祭での卒業生の作品展では、卒業生の参加と居場所作り、また在校生との交流の場として定着してきています。このようにそれぞれの支部の持ち分、役割がある中、女性支部は生徒や教職員との接点を持ち「工友会」の存在を身近に感じることで、生徒の皆さんが卒業後、工友会の活動等に参加してもらえればと考えております。

ただ、今後の課題として時代背景の変化や流れに伴い、支部の運営(活動)の在り方を少し見直していく時期にきているのではないかと感じております。

女性支部のモットー「暖かく楽しく細やかに人とかかわり繋いでいくご縁を大切に」を忘れずに、会員相互の親睦を深め伝統を引き継ぎ、進化していければと思います。卒業生の皆さん、「工友会」は皆さんの会です。よろしくお願いいたします。



叙勲受章者・表彰者、またはご存知の方は事務局までご一報お願いします。

平成30年度工友会総会の案内

担当 総会運営委員会

日時 平成30年7月14日(土)
15時受付開始、16時開会

場所 岡山プラザホテル

電話 086-272-1201



総会用ホームページご案内

総会用ホームページを開設しておりますので、改めてご案内いたします。
このホームページは、IDとパスワードでログインしていただくと見るできるようになっています。
総会のご案内や出席者状況を更新していく予定ですので、ホームページを積極的にご利用いただけましたら幸いです。

総会用ホームページアドレス PC : <http://www.refriends.net/alumni/okakou/>
スマートフォン・携帯 : <http://www.refriends.net/alumni/okakou/m/>
ID(ユーザー名) : **okakou** パスワード : **kouyukai**



現在、工友会では、企業支部さんの他に、(関東・大阪・広島と女性支部・建友会)の五つの支部さんが活動しています。その支部活動などを紹介するHPを製作しています。完成次第、HPの運営を始めますので、新年度に入り、しばらく経って本校の「卒業生の皆さんへ(工友会)」を確認して下さい。リンクをはります。よろしくお祈りします。

「工友会会報協力金」ご協力のお願い

早春の候、工友会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
工友会会報第59号が出来上がりましたので、お届けいたします。

平成18年度より、全ての会員の皆様に送付させていただいており、母校の現在の様子をお知り置きいただくと共に、会報が工友会の更なる活性化と皆様方の交流の場として役立つことを祈っております。

さて、工友会会報の発行をはじめとする本会の事業は、皆様方からの協力金によって成り立っております。これからも全員の皆様に工友会会報をお届けし、内容を充実させるためには、皆様方の温かいご支援とご協力が不可欠であり、ご厚志を賜りたくお願いする次第でございます。

つきましては、何卒趣旨をご賢察の上、同封の振込用紙にて「工友会会報発行協力金」(2,000円)の振込みにご協力いただきますようお願い申し上げます。

岡山県立岡山工業高等学校工友会会長 板矢文雄

工友会会報決算報告

平成29年度

発送数.....17,908件
入金件数.....1,054件
入金額.....2,166,000円

※会報発送事業は、皆様方の温かいご支援で、この事業に関わるすべての経費をまかなうようにしています。今後も、会報協力金のご協力をお願いします。

工友会事務局

思い出

岡工での13年間

機械科 守屋 富夫 先生

私は、平成15年4月より平成28年3月まで機械科でお世話になりました。最後の5年間は、定年退職後の再任用で65歳まで勤めさせて頂きました。

赴任した年は、機1Aの担任で3年間持ち上がり、体操服の色は緑色でした。

この年から再開された、合宿HRが、吉備青少年自然の家で実施され、生徒と共に校歌を歌い岡工の校風に馴染んでいきました。その後の色々な行事で、生徒とのつながりも出来つつ楽しい日々を送ることが出来ました。球技大会での活躍、体育祭の応援合戦、文化祭の教室展示と皆素晴らしい個性を發揮していたのが印象に残っています。2年生の修学旅行は、北海道のニセコでのスキーで、私も北海道は初体験で雄大さに感動しました。3年生の文化祭では「焼き鳥」をすることに、店舗・調理・宣伝と生徒たちは大活躍しました。店舗の屋根の上に大きな焼き鳥の串が回転運動をし、鶏のくちばしがパクパクと動く仕掛けを作り、機械科

らしさをアピールし好評でした。

勤務4年目からは機械のクラスが1クラスになった時期でもあり担任はなくなり、少し寂しい気がしましたが、管理厚生課の仕事で環境整備や機械研究同好会や3年生の課題研究での物作り等にも時間を使えるようになりました。授業の担当は、機械実習で主に溶接や機械加工の分野を担当させて頂き、実習の準備等もあり各実習室で過ごす時間が増えてきました。購買係として昼の時間にパンの販売をしたことが、他科の生徒とのふれあいにもなりよい思い出になりました。掃除当番が外庭になり、草削りを持って生徒たちと草のあるところへ出向いて行き良くやっとなあといい起こします。それにしても放課後での掃除にどの生徒たちも真面目によく動くというのは岡工の校風と感じています。

3年生の課題研究のテーマの中にゼロハンカーの製作があります。これは大会に出場したいという生徒の強い願望から生まれたものです。在庫の50ccの4サイクルエンジンを使用し車体は4輪バギーを規格に合わせて作ることにしました。大会は2サイクル部門が主流の中、4サイクル部門が新設された時期でした。無からのスタートで他校での見学も参考として、試行錯誤の末2台完成す

ることが出来ました。

12月、高梁川の河川敷グラウンドに特設コースを設定し全国高等学校ゼロハンカー大会が開催されます。少ない4サイクル部門の出場台数の中、初出場で3位になりました。その後エンジンを替え、ドライバーも本気で練習と調整を繰り返し望んだ大会で優勝することが出来ました。大きな初代のトロフィーを岡工に持ち帰りました。この時は、みんなのチームワークの結晶だと強く思いました。このように岡工では色々なことをさせて頂き本当にありがとうございました。

高校生活の思い出

平成25年度土木科卒 栗原 達也

私にとつての岡工土木での高校生活は楽しいことでした。

私は玉野の田舎の中学校から岡工に入学しました。そのため都会の学校で知らない人ばかりの中で学校生活がスタートしました。ですが、入学してすぐに周りの席の人たちと仲良くなり学校生活にもすぐに慣れることができました。岡工を卒業してあらためて今思うことは友達に恵まれたことです。学校が休みの日にはみんなで集まり海に行ったりスポーツ

をしたり、テスト前になればみんなが集まり勉強をしました。そのような高校生活の中で私は休日一人家でいるときには早く休みが終わって学校でみんなに会いたいと思っていました。卒業し毎日会うことができなくなった今でも休みの日になればだれかに連絡をして、仕事の話をしたり悩みを相談したりと今では高校の時よりもさらに仲が良くなっています。悩みや辛いことがあってもみんなに会うことでそんなことを忘れて笑い、楽しい時間を過ごすことができます。私は生涯の友に出会うことができた岡工に感謝しています。在校生の皆さんは楽しいことばかりの岡工から厳しいことがたくさんある社会人になります。その中で友達といえる時間が支えになり辛いことを乗り越える糧となると思います。3年間しかない岡工での生活を楽しみ、まわりにいる友達を大切にしてください。



各科の取り組み

【機械科】29年度の取り組み

科長 元塚 良慈

「自主性や自律性、社会性を備えた心豊かな生徒を育成する。」「確かな学力と技術・技能を備え、変化の激しい社会を生きぬくことのできる、将来のスペシャリストを育成する。」を目標に掲げ教科指導、生徒指導を行なってきました。主体的・対話的で深い学びとなるよう工夫を凝らし、活気ある教育活動を展開し、生徒は岡工・機械科の自負と高い意識を持つて取り組み、「ものづくり」や「資格取得」で成果を収めています。

ものづくりコンテスト旋盤作業部門や高校生溶接技術(圧力容器)競技会に向けて練習を重ね県大会に出場し、その成果を発揮しました。また、全日本ゼロハンカー大会には課題研究で2台、機械研究同好会から1台がエントリーをし、高梁川河川敷を快走させました。

資格取得では、「高校生ものづくり技能取得支援事業」を活用して、多くの生徒が高度な国家資格である技能検定に挑戦し、受検者数・合格率とも県下トップクラスの成績を残しています。

機械製図は機械技術者としての基礎・基本と捉え、図面が読め、描ける生徒の育成を目標とし、機械技術者として必要な繊細な感覚も鍛えています。その成果として機械製図検定、基礎製図検定で高い合格率を示しています。課題研究ではゼロハンカーや、フライス盤製作・CADを活用したものづくりなど、幅広いテーマに対応し、生徒の興味・関心に即した教育活動が行われています。

今後も産業現場に直結した技術を習得させ、個性や能力、地域社会のニーズにあった実習や授業内容を精選し、わかる授業を推進し、高度情報化社会においても柔軟に対応でき、主体的に行動し、広範な分野で創意工夫の能力や幅広い視野を持った機械技術者(スペシャリスト)の育成を目指していきたいと思

平成29年度の主な諸行事の記録

進路 就職69名・公務員2名・進学9名

海外研修

2年生1名参加
ベトナム社会主義共和国(8日間)

インターンシップ

2年生14名参加
(株)滝澤鉄工所
コアテック(株)
大建工業(株)
興南設計(株)
(株)福森鉄工所

地域貢献

岡工ものづくり体験デー
「人と科学の未来館サイビア」で銅板表札の製作指導
石井小学校ふれあいデー
アルミ板刻印キーホルダーの製作指導

資格取得

技能検定2級(普通旋盤作業) 1名
技能検定3級(普通旋盤作業) 2名
技能検定3級(鋳鉄鋳物鋳造作業) 33名
技能検定3級(機械保全作業) 15名
技能検定成績優秀者 銀賞9名・銅賞8名

各種競技会

製図コンクール(機械系) 最優秀賞
高校生ものコン(旋盤作業部門) 県大会 4位
高校生溶接技術(圧力容器) 競技会 県大会 2位
全日本ゼロハンカー大会 出場

学校行事等

卒業生を囲む会(6月14日)
鳥羽 将真(25年卒) (株)牧野技術サービス
米原 徹(20年卒) コアテック(株)
奥川 裕介(26年卒) オオクマ(株)
高杉 恭平(26年卒) 西日本旅客鉄道(株)
株式会社滝澤鉄工所
管理部門人事課課長 若林 俊正 氏
模範店の部 機3A 4位
展示の部(クラス) 機1B 4位



【土木科】

土木科のこの一年を振り返って

科長 春田 正一

今年度は、5年間勤務された藤岡作章先生(岡工H9卒)が津山工業高校に異動になり、新たに笠岡工業高校より12年ぶりに狩屋雅之先生(岡工S62卒)を再びお迎えして、29年度がスタートとなりました。

進路校外学習(現場見学)

4月28日(金) 2・3年生に実施
国道2号倉敷立体(倉敷市新田)倉敷市船穂)・高梁川河口高潮耐震対策(旭川西岸河口付近)の現場見学
11月16日(木) 1年生に実施
岡山環状南道路大福地区改良工事・水島港玉島地区岸壁築造工事の現場見学
11月22日(水) 2年生に実施
国道2号倉敷立体(高梁川大橋4車線化工事)・国道2号玉島笠岡道路の現場見学

2年生対象インターンシップ

(夏季休業中の約3日間程度実施)
国土交通省中国地方整備局岡山国道事務所(3名)
西日本高速道路(株)(2名) (株)山陽設計(女子1名)
社会人講師

「未来のスペシャリスト」育成事業

7月13日(木) 2年生対象に実施
(株)小坂田建設代表取締役小坂田英明氏(平3土)の建設業の概要説明につづいて、数グループに分かれて、岡山県建設青年交流会会員企業数社による討論を行っていただきました。

「キャリアライフ講演会」

10月11日(水) 2年生対象に実施
講演：(株)山陽設計代表取締役 荒島信昭氏(昭41土)
題「今、後輩に伝えたいこと」
グループ討論：(株)小坂田建設代表取締役 小坂田英明氏(平3土)
岡山県建設青年交流会会員企業 中国地方整備局「事業概要説明・座談会」
11月29日(水) 2年生対象に実施
中国地方整備局企画部企画課教育係長 山本英利氏

「未来のスペシャリスト」育成事業

1月31日(水) 1年生対象に実施

講演：(株)小坂田建設代表取締役 小坂田英明氏(平3土)

題「建設業界の役割と魅力」
社会人講師活用事業
10月27日(金)・11月1日(水)
3年生課題研究で実施

最新の測量技術講習
(株)トコンソキアポジョニングジャパン 廣兼文伸氏

「ものづくりマイスター」派遣事業
12月20日(水) 2年生対象に実施
技能検定「2級型枠工事作業」の実技指導の一部の体験

学校行事・学校生活・その他
2月21日(昨年度)
中国地区高等学校土木製図コンテスト
1年生の部 金賞：野島 農平
2年生の部 銀賞：伊藤 裕基

5月27日
平成29年度高校生ものづくりコンテスト岡山県大会測量部門 兼 第34回中国地区測量技術競技大会(平板・水準測量) 予選会(本校会場)
水準測量の部(2年生) 第3位：高山 准暉
椿 貴翔
村田 寛太

ものづくりコンテスト測量部門(3年生)
第1位：Aチーム 伊藤 裕基
橋本 剛志
村上 樹里
笠井 智仁
齊藤 吉星
西野 良

第3位：Bチーム
笠井 智仁
齊藤 吉星
西野 良

6月14日
「卒業生を囲む会」
竹内 大也 東京地下鉄(株) H26年度卒
田中 智也 (株)大本組 H27年度卒
堤 直生 (株)ナイカイアイキョット H27年度卒

林 高史 早島町役場 H27年度卒
藤元 直樹 (株)大原組 H27年度卒
安本 和生 世紀東急工業(株) H27年度卒
6月17日(18日)
平成29年度高校生ものづくりコンテスト中国地区大会(全国プレ大会) 測量部門(本校会場)

第4位:Aチーム

伊藤裕基 橋本剛志 村上樹里
(※3名は全国大会出場権獲得)

8月1日

中国地区測量競技大会及びものづくりコンテスト新課題競技(鏡野町文化センター及び鏡野ドーム)
出場:水準測量(2年生)

村田寛太 高山准暉 椿 貴翔

9月29日

「高校生の作文コンクール」
(国土交通省と建設産業人材確保・育成推進協議会主催)
佳作(2年生) 小林 椋子
題「自分の未来」(応募総数1,235作品)

9月29日 体育祭 競技の部

3年:第2位
2年:第1位
1年:第3位

デコレーションパネルの部

第4位
第3位
第2位
第1位

11月10日

模範店部門
展示部門
1年:第11位

11月18日~19日

第17回高校生ものづくりコンテスト全国大会(中国大会) 測量部門(本校会場)
出場(3年生) 村田寛太 高山准暉 椿 貴翔

主な資格取得

測量士補
希望者7名中6名合格(全国の合格率47.3%)
2級土木施工管理技術検定試験(学科)
39名中35名合格(全国の合格率57.7%)

進路状況(卒業見込み40名全員内定)
土木系24名:土木系以外4名:岡山県庁1名:岡山市1名:倉敷市1名:浅口市1名:備前市1名:高梁市1名:岡山県警2名:日本競輪学校1名:進学3名

【化学工学科】化学工学科の一年

科長 羽原 義典

今年度は久しぶりに職員の異動はありませんでした。

ものづくり大会では、岡山県大会五連覇を達成し、中国大会では惜しくも上位入賞とはなりませんでしたが、1年間の学校行事を振り返ってみたいと思います。

進路

求人は順調で、12月現在において、就職希望者30名の内定をいただくことができました。また進学希望者8名が進学先を決定し、新たな進路を打ち出すことができました。今年度も県内外の大手化学メーカーに就職を決めた者が多く、進学先も好調で、国立の香川大学や京都産業大学など第一志望の大学・専門学校に決まりました。

資格取得

危険物甲種(大卒レベル)への合格者が現在男子1名(3年生)となっております。今年度も1年生の乙四類の受験日程が6月から11月になり、合格に向けて頑張ってきた成果として、今後の合格発表を楽しみにしています。

地域貢献活動

岡工DAY(5月7日)
石井小学校ふれあいデー(10月21日)
科学キッズフェスティバルin京山祭(12月10日)

学校行事・学校生活

卒業生を囲む会(6月14日)
平成26年度卒業生 枝松舞子さん(株式会社デンソー)・吉田拓真君(JXTGエネルギー株式会社水島製油所)・岡崎哲也君(株式会社ダイセル)・平松凜司君(三菱マテリアル株式会社直島製錬所)の4名が、2・3年生を対象に、高校時代の話や会社の苦労話を和やかに話してくれました。生徒の質問にも答えてくれ、有意義な時間を過ごすことができました。

岡工祭

3年生は模範店で、おでんづくりに励みましました。当日は雨が予想されましたが、晴天となりほぼ完売し、楽しい時間を過ごすことができました。2年生・1年生とも体育館でダンスによる発表を行いました。各学年、想い出に残る文化祭になったようです。

インターンシップ

株式会社クラレ岡山事業所(2年生2名参加)
日本ゼオン株式会社水島工場(2年生2名参加)

三菱化学株式会社(2年生2名参加)
高校エクスパート事業
今年度も引き続き、岡山大学工学部博士課程在籍の藤原侑哉先生に課題研究を、バイオ化学の授業では新たに三田康平先生に受け持ってもらった。最先端のiPS細胞やDNAに関する授業、また実験では動物細胞の取り扱いや保存方法、応用実験などを教えていただきました。

バイオ系の授業や実験をしている専門科高校校は多いものの、本校のように動物細胞まで扱っている高校は全国でもありません。今後もこの事業は継続していきたいと考えています。

競技会

第16回高校生ものづくりコンテスト岡山大会で第1位に福山皓大君と第3位に中原悠斗君のいずれも3年生が入賞し、5連覇を達成しました。また、福山皓大君は、広島県立広島工業高等学校で開催された中国大会に出場しました。残念ながら優勝することができませんでした。

デザイン科 この一年を振り返って

今年度は、安原先生が1年間の企業研修に出られました。また、新たに津山工業高校より清水克洋先生をお迎えして、29年度がスタートとなりました。

校外学習(2・3年生)

4月28日(金)、2年生は高松に電車で行き、高松市立美術館やその周辺を見学しました。3年生は姫路へ電車で行き、姫路市立美術館と姫路城やその周辺を見学しました。

インターンシップ(15年目)

7月中旬~8月下旬の約3日間程度、2年生17名が9社でお世話になりました。
ペガサスキャンダル(4名)
(㈱坪井工芸(1名)・㈱大塚デザイン(1名)
(㈱テイクオフ(1名)・㈱セイイキ(2名)
社会福祉法人岡山愛育会みかど貴ッズ保育園(2名)
・コーホク印刷(1名)・㈱脇木工(3名)
・㈱ドンレミー岡山工場
・社会人講師
・5月27日(土)、神戸芸術工科大学から笹谷晃生教授に來校していただき、デッサンの基礎となる指導をおこなっていただきました。

7月11日(火)、「社会人になるためのマナー講座」を3年生が受講。講師は毎年お世話になっている楠本敦子先生にお願いしました。

11月22日(水)、成安造形大学の加藤賢治准教授と本校卒業生の筆谷ちなみさんに來校していただき、大学の様子やグループで行うワークショップをおこなっていただきました。

作品展示・発表

「デザイン科紹介展」
7月12日(水)~7月16日(日)
岡山県生涯学習センターの展示スペースにて、デザイン科3年生の「動物」をテーマとした実習作品を中心とし、デザイン科1~3年の授業作品の紹介展をおこないました。

「第33回岡山県高校デザイン展」

1月23日(火)~1月28日(日)
岡山県天神山文化プラザ(第1展示室)で、デザイン系の5校で展示しました。第1展示室にて3年生の課題研究作品の選抜展示をおこないました。

「デザイン科卒業制作展2018」

1月16日(火)~1月21日(日)
全体テーマを「NEXT」として岡山県天神山文化プラザ(第3・第4展示室)で、3年生の課題研究作品を中心に展示しました。

地域と連携

5月7日(日)、サイピア岡工デーに、デザイン科2・3年生が児童と保護者の方々にワークショップをおこないました。
10月21日(土)、石井小学校親子ふれあいデーに、デザイン科2年生が児童と保護者の方々にワークショップをおこないました。
11月25日(土)、宇野港のUNOICHI(うのいち)に、デザイン科1~3年生が地域の方々にワークショップをおこないました。

進路状況

本科の進路状況は、就職希望者11名・進学希望者26名・その他3名。
学校行事・学校生活・その他
6月5日~23日 教育実習
成安造形大学芸術学部
6月14日 「卒業生を囲む会」
村上万季 H25年度卒
マツダ株式会社 川澄貴也 H2年度卒
9月29日 体育祭
デコパネ部門:第1位

- ・ 応援合戦部門：第2位
- ・ 11月10・11日 岡工祭
- ・ 模擬店舗部門：最優秀賞
- ・ 3年生リトルパンケーキ」～人魚のおやつ～
- ・ 展示部門：第1位
- ・ 2年生「photogenic」
- ・ (デ2がつくるトリックの世界)
- ・ 展示部門：第3位
- ・ 1年生「To Dive」～海の中の世界～
- ・ デザイン科紹介展
- 資格取得
- ・ 7月 レタリング検定3級 2年生35名合格
- ・ 1月 グラフィックデザイン検定3級
- ・ 2年生受験予定

【建築科】平成29年度を振り返って

科長 河本 裕次郎

今年度は「西日本工高建築連盟総会・生徒作品展」が岡山開催となり、総会を岡山県生涯学習センターで、作品展を県北奈義町文化センターで開催しました。また、建築科OB会組織「建友会」の3年に一度の総会が開催された年でもあり、建築科にとっては大イベントの続いた年となりました。

- 建築科進路状況
- ・ 就職
- ・ 企業 (23名) ・ 公務員 (2名)
- ・ 進学
- ・ 大学 (7名) ・ 専門学校 (7名)
- 作品展・競技会
- ・ 第20回建築科生徒作品展 (3月3日～4日) 会場 おかやま西川原プラザ
- ・ 第53回工業高校建築設計競技会 (8月9日) 最優秀賞 山崎真愛 (3年)
- ・ 優秀賞 佐藤歌弥 (3年) ・ 北口幸輝 (3年)
- ・ 第24回ワンデーエクササイズ (10月28日) 両備賞 建築研究同好会チーム
- ・ 第14回道大生住家設計コンクール
- ・ OB審査委員賞 大久保芽衣 (2年)
- 地域貢献活動
- ・ サイピア岡工デー (5月7日)
- ・ 「鉛筆立ての制作」建築研究同好会
- ・ 石井小学校ふれあいデー (10月21日)
- ・ 「住宅模型づくり」建築研究同好会
- ・ 京山地区ESDFフェスティバル (1月27日)

- 「枝で作る色鉛筆」建築研究同好会
- インターンシップ参加状況 (2年)
- ・ 大工 (2社・2名)
- ・ 設計事務所 (5社・5名)
- ・ 現場管理 (10社・15名)
- ・ その他 (1社・1名)
- 社会人講師活用事業
- ・ 対象 建築科3年 (4月20日)
- ・ 講師 社之花建築プロデュース 永富舞里氏
- ・ 演題 「建築設計について」
- ・ 対象 建築科2年 (7月10日)
- ・ 講師 大阪工業技術専門学校 重山徳浩氏
- ・ 演題 「つくることは見ることも体験すること感動すること」
- 卒業生を囲む会 (6月14日)
- ・ 対象 建築科全学年
- ・ 講師 株式会社大原組 富田賢史氏
- ・ 平野建築設計室 難波和也氏
- キャリアライフ講演 (12月20日)
- ・ 対象 建築科2年
- ・ 講師 岡山県建築士会会員
- ・ 演題 「建築確認申請手続き講習」
- イベント活動への参加 (7月29日)
- ・ ヒト・モノ・くるま大集合 (岡山下町)
- ・ 参加 建築研究同好会
- ・ +建築科2年生
- ・ 設計競技会表彰式



設計競技会表彰式

【情報技術科】情報技術科一年を振り返って

科長 東山 登

今年度の情報技術科は、新たに山田先生・小松先生の2名の先生を迎え、1年生40名(内女子6名)、2年生40名(内女子6名)、3年生39名(内女子3名)の計119名(女子15名)、教員6名の新体制でのスタートとなりました。

今年度は最も大きな行事として、全国情報教育研究会全国大会が岡山県で開催された中で、本校の情報技術科が事務局を担うこととなりました。年度当初から、事務局の小山先生をはじめ、多くの先生方が準備作業に追われる1年となりました。平成29年8月3・4日の

大会両日は各先生方のご尽力で、大会を無事終了することができました。

3年生の進路については、今年度の就職戦線は、昨年度末からの非常に厳しいという見通しの中、生徒の頑張りに加え、担任の先生や進路課の先生方のご協力により、12月現在すべての生徒の就職先が決定しました。進学を目指す生徒については、国・公立の難関大学へチャレンジし、見事に合格をした者も多く、ご希望の大学・専門学校に決定することができました。今後も進路先で役立つよう、勉学により一層頑張ってもらいたいものです。

今年度は、インターンシップにおいて企業の新規開拓を行い、非常にお忙しい中、エムテック株式会社が受け入れを承諾していただき、2年生2名が、現場での研修に臨んで実り多きものを得ることができました。

資格取得では、岡山県職業能力開発促進大会では各種技能士の三級において金賞2名、銀賞1名、銅賞3名の授章者を出すことができました。また、その他の各種資格検定にも左記のように多くの生徒がよい結果を残すことができました。各学年1年間を通してそれぞれの目標に向かいチャレンジした1年でした。

《今年度のおもな活動内容》

- 主な資格取得
- ・ 基本情報処理技術者 2人
- ・ ITパスポート試験 18人
- ・ 三級技能士 7人
- ・ 情報技術検定 一級 1人
- 二級 5人
- 三級 40人
- ・ パソコン利用技術検定 一級 34人
- 二級 43人
- 三級 40人
- 各種競技会
- ・ 仁科ロボットコンテスト
- ・ ジャパンマイコンカーラリー中国大会
- ・ 高校生ものづくりコンテスト中国大会 第1位
- ・ 高校生ものづくりコンテスト全国大会
- 進路
- ・ 就職 19人
- ・ 進学 20人
- ・ (大学9人、大学校3人、専門学校8人)
- インターンシップ
- ・ エムテック株式会社 2人

【電気科】平成29年度を振り返って

科長 森永 貴

今年度、新たに3人を迎え、スタートを切ることとなりました。年度当初は例年のように第二種電気工事士の資格取得と、ものづくりの大会に向けての指導を中心に始まりました。二期期には第一種電気工事士の補習を行いました。高校生ものづくりコンテストにおきましては、電子回路組立部門では、情報技術科のご指導の下、県予選にて2位に入り、中国大会出場を果たしました。岡工デーのサイピアにおきまして、電研部の活躍で、ホバークラフトの作成を行いました。半田付け等を行い、完成品はかなり好評を得ることができました。秋の親子ふれあいデーにおきましては、例年好評のミニ四駆を行いました。電研部の活躍によりまして参加した親子共々大変好評を得ることができました。また、夏からの生徒の研修として、プログラミングコンテストへの道ということで、4回にわたり岡山理科大学へ研修に参加させていただいています。

《今年度のおもな活動内容》

- 校外研修
- ・ 姫路ガスエネルギー館 3年生
- ・ 中国電力株式会社三幡変電所 2年生
- ・ 三井造船玉野事業所・中国電力 水島1年生
- 進路
- ・ 就職 39名
- ・ 進学 2名
- インターンシップ
- ・ 中国電力株式会社岡山営業所 2年生5名
- ・ JFEプラントエンジニア株式会社 2年生1名
- ・ 山陽電研株式会社 2年生2名
- ・ 東洋電気工業株式会社 2年生1名
- 地域貢献
- ・ 岡工デー (サイピア) 電気科
- ・ 親子ふれあいデー (石井小学校) 電気科
- 競技会
- ・ 全国ロボット大会岡山県大会
- ・ 仁科ロボット大会 決勝トーナメント出場
- ・ 岡山県ものづくりコンテスト
- ・ 電気工事部門
- ・ 電子回路部門 出場
- ・ 電子回路部門 2位 中国大会出場
- キャリアライフ講演会
- ・ 虎ノ門法律経済事務所 弁護士 立畑徳和氏
- ・ 「消費者教育」

平成29年 校内行事

2月 工友会入会式・表彰式

2月28日(火)、工友会(同窓会)式、表彰式、収納式が行われました。多くの卒業生が、産業教育振興会や各学会・高休連などから表彰を受けました。



3月 第68回卒業証書授与式

3月1日(水)、「第68回卒業証書授与式」が挙行されました。今春、312名の卒業生が岡工を巣立ちました。企業や大学などの進路先で活躍してくれるものと期待しています。



4月 1年生 宿泊研修

期間 平成29年4月27日(木)～28日(金)

4月27日～28日の1泊2日で、玉野スポーツセンターにおいて1年生の宿泊研修を行いました。オリエンテーリング・長縄飛び、綱引きなどクラス全員で取り組み、クラスの絆がより強くなりました。あまり良くない天気でありましたが、良い研修になりました。



4月 2・3年生 校外学習

4月28日(金)2・3年生は、校外学習を行いました。

クラス	主な目的地
機2 A	(株)滝澤鉄工所
機2 B	コアテック(株)
土2	一般国道2号倉敷立体事業 高梁川河口高潮耐震対策

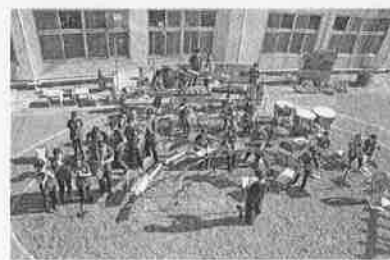
5月 球技大会

5月9日(火)、球技大会が行われました。

電3	情3	建3	デ3	化3	土3	機3 B A	電2	情2	建2	デ2	化2
大阪ガス(株)姫路ガスエネルギー館	川崎医療福祉大学	中国電力(株)玉島発電所	高松市内有名建築物	香川県庁舎	高松市内有名建築物	一般国道2号倉敷立体事業 高梁川河口高潮耐震対策	旭化成(株)水島製造所	計算科学研究機構	神戸電子専門学校	尾道市立美術館	(株)エフピコ福山工場 カプトガニ博物館

6月 発輝祭

6月6日(火)～20日(火)までの2週間、発輝祭が行われました。



9月 体育祭

9月29日(金)、体育祭が行われました。



10月 創立記念式典

10月10日(火)創立記念式典が行われました。

11月 岡工祭

第68回岡工祭 116年目の挑戦

「今こそ見せる岡工魂」

11月11日(土)、第68回岡工祭を開催しました。

今年は、当日の朝から天気恵まれ、約2,000名の来場をいただき、無事終了することができました。



12月 修学旅行 12月11日~14日 3泊4日の日程で3コースに分かれて行われました。

Table with 3 columns: Course (A, B, C), Day, and Itinerary. Course A includes Mechanical and Design; Course B includes Civil, Building, and Chemical Engineering; Course C includes Information Technology and Electrical Engineering.

生徒会長を務めて

情報技術科三年 水口 研二

私はこの一年間、生徒会長を務めさせていただきました。

私が、なぜ生徒会長に立候補したかといいますが、人前で話す力を磨き岡工生と共に新たな伝統を作り上げたかったからです。一年生から副会長を務め仕事を覚えながら生徒会長まで着々とその階段を上っていき、そして二年生のころに生徒の過半数以上の信任を得て、生徒会長になりました。

生徒会執行部の主な仕事は学校行事の企画・運営です。私が生徒会長を務めた年は、三年生十名、二年生四名、一年生七名の計二十一名での活動でした。三年生が卒業してしまうと半分以上人数が減ってしまうので一年生には特に頑張って仕事を覚えてもらえるように努力しました。

球技大会、発輝祭、体育祭、岡工祭と行事を運営していきました。特に記憶に残っているのは岡工祭で、学校全体を巻き込んだ開会行事は生徒の皆さんも楽しめたし運営している生徒会執行部も楽しめました。

忙しい中で私が意識して行事でやってきたことは「行事の最後には写真撮影を忘れないこと」です。こ

れは、みなさんが楽しそうに笑っている集合写真が好きでぜひとも記録に残したいからという私の自分勝手な理由でしたが、毎回私が先導して写真を撮るとき生徒の皆さんはノリよく楽しそうに写真に写ってくれたので、「行事、楽しんでくれたんだなあ」と毎回思われます。

年間行事をすべてやりきり、大成功に収められたのは先生方や生徒の皆さんのサポートがあつてこそだと毎回思われました。そしてこの学校、先生だけ、生徒だけではなく先生も生徒も誰もが協力し合つてみんなで作っていくものだとこのことを学びました。モノづくりにおいてもこの学んだことを生かしたいです。

最後になりますが、この岡山工業高校で三年間を過ごすことができ、そして生徒会長として皆さんと共に一年間歩んでこられたことを誇りに思います。皆さんのおかげで私は成長することができました。社会に出ても岡工卒業生の名に恥じぬよう精いっぱい頑張りたいです。今までありがとうございました。そしてこれからもよろしくお願ひします。

後輩の活躍 2017

平成29年度 各科参加競技会の記録

(※は昨年度末の記録、クラスは当時のもの)

機械科

平成29年度高校生ものづくりコンテスト岡山県大会旋盤作業部門
旋盤作業部門 第4位 野内 渉矢(2年)
平成29年度高校生溶接技術(圧力容器)競技会岡山県大会
溶接技術・圧力容器 第2位 大江龍之介(2年)

岡山県職業能力開発促進大会(技能検定成績優秀者)普通旋盤作業
3級 銀賞 安井 健次(3年)
鍛鉄鋳物鋳造作業 3級 銀賞 安井 健次(3年)

銅賞
今中 敏博(3年) 下谷健太郎(3年)
三坂 健斗(3年) 山口 洋平(3年)
石浦 英治(3年) 袴谷 真吾(3年)
山中 康平(3年) 古松奈ノ葉(3年)

銅賞
上田 寛(3年) 佐々木 駿(3年)
安井 健次(3年) 長船 飛翔(3年)
岸本 侑士(3年) 佐藤 正隆(3年)
山本 達也(3年)

機械検査作業 3級
銅賞 藤井 一平(2年)

土木科

平成29年度高校生ものづくりコンテスト岡山県大会測量部門兼第34回中国地区測量技術競技大会(平板・水準測量)岡山県予選会兼第17回高校生ものづくりコンテスト全国大会(測量部門)岡山県予選会
第17回高校生ものづくりコンテスト(測量部門)岡山県予選会

第1位 岡山工A(プレ大会出場権獲得)
伊藤 裕基(3年) 橋本 剛志(3年)
村上 樹里(3年)
第3位 岡山工B
笠井 智仁(3年) 斉藤 志星(3年)

水準測量の部 第3位 岡山工A
高山 准暉(2年) 椿 貴翔(2年)

平成29年度高校生ものづくりコンテスト中国地区大会(第17回高校生ものづくりコンテスト全国大会)プレ大会(測量部門)
第4位 岡山工(全国大会出場権獲得)
伊藤 裕基(3年) 橋本 剛志(3年)
村上 樹里(3年)

第34回中国地区測量技術競技大会(平板・水準測量)及び高校生ものづくりコンテスト新課題競技高校生ものづくりコンテスト新課題競技
参加 岡山工A 伊藤 裕基(3年)
橋本 剛志(3年) 村上 樹里(3年)
参加 岡山工B 笠井 智仁(3年)
齊藤 志星(3年) 西野 良(3年)

水準測量の部 出場 岡山工
高山 准暉(2年) 椿 貴翔(2年)
村田 寛太(2年)

第17回高校生ものづくりコンテスト全国大会(中国大会)測量部門 出場 岡山工
伊藤 裕基(3年) 橋本 剛志(3年)
村上 樹里(3年)

「高校生の作文コンクール」主催・国土交通省、建設産業人材確保・育成推進協議会
題「自分の将来」
佳作/応募総数1,235作品 桜子(2年)
※平成28年度 第33回中国地区土木系製図コンテスト
2年の部 銀賞 伊藤 裕基(2年)
1年の部 金賞 野島 晨平(1年)

化学工学科

高校生ものづくりコンテスト岡山県大会(化学分析部門)
第1位 福山 皓大(3年)
第3位 中原 悠斗(3年)

デザイン科

賞せい剤等薬物乱用防止啓発用ポスター
岡山県覚醒剤等薬物乱用対策推進本部長賞
保健福祉部長賞
石井 沙季(2年) 内田みなみ(2年)
門脇 鈴菜(2年)

第16回全国高校生ポスターコンクール

奨励賞
暴走族追放啓発ポスター
最優秀賞 長瀬 実生(1年)
岡山県銃器根絶キャンペーンポスター
最優秀賞 石倉 綺葉(1年)
優秀賞 藤田 康祐(1年) 池内 佑衣(1年)

佳作
佐々木良緒(1年) 服部 真子(1年)
世界連邦岡山県児童生徒ポスター・作文コンクールポスターの部
山陽放送株式会社社長賞
佳作
山火事予防ポスター用原画
入選 大森 紗羅(1年) 中島はるか(1年)
長瀬 実生(1年) 中務 沙紀(1年)
全国高校生現代アートビエンナーレ
大原美術館賞
内田みなみ(2年) 門脇 鈴菜(2年)
入選

浅野 颯己(2年) 岡崎 奈桜(2年)
2017高校生テクノフォーラムポスター
最優秀賞 武田恵理子(3年)
明るい選挙啓発ポスターコンクール
委員長賞 石井 沙季(2年)
委員賞 亀井 有梨(2年)
入選

第53回工業高校建築設計競技会
最優秀賞 山崎 真愛(3年)
優秀賞 佐藤 歌弥(3年) 北口 幸輝(3年)
第24回ワンデーエクササイズ
両備賞 岡工建築研究同好会チーム
第8回高校生建築甲子園
全国ベスト8 岡工建築科チーム(3年)
※平成28年度 日本建築学会中国支部
高校優秀卒業設計
最優秀賞 山田 敦己(3年) 森 千尋(3年)

情報技術科
高校生ものづくりコンテスト全国大会(電子回路組立部門)

胡家苗純美(3年)
長瀬 実生(1年)
石倉 綺葉(1年)
池内 佑衣(1年)
服部 真子(1年)
中務 沙紀(1年)
中島はるか(1年)
大森 紗羅(1年)
中務 沙紀(1年)
武田恵理子(3年)
石井 沙季(2年)
亀井 有梨(2年)

山田 大貴(3年)
(電子回路組立部門)
山田 大貴(3年)
(電子回路組立部門)
山田 大貴(3年)
(電子回路組立部門)

山田 大貴(3年)
(電子回路組立部門)
山田 大貴(3年)
(電子回路組立部門)

山田 大貴(3年)
(電子回路組立部門)

山田 大貴(3年)
(電子回路組立部門)

山田 大貴(3年)
(電子回路組立部門)

山田 大貴(3年)
(電子回路組立部門)

山田 大貴(3年)
(電子回路組立部門)

山田 大貴(3年)
(電子回路組立部門)

山田 大貴(3年)
(電子回路組立部門)

山田 大貴(3年)
(電子回路組立部門)

山田 大貴(3年)
(電子回路組立部門)

山田 大貴(3年)
(電子回路組立部門)

山田 大貴(3年)
(電子回路組立部門)

山田 大貴(3年)
(電子回路組立部門)

平成29年度 各種参加競技会の記録

(※は昨年度末の記録、クラスは当時のもの)

ボクシング部

第72回国民体育大会陸上ボクシング競技
ライトフライ級
全国出場 山本 竜次(機2B)

柔道部

第64回中国高等学校柔道大会
男子団体戦 中国出場
北川 智也(土3) 田頭飛勇我(土3)
長田 秋祐(土3) 橋本 征宗(土3)
保坂 優太(電3) 渡辺 広大(機2B)
渡邊 裕介(土2) 長尾 優(化1)
女子個人戦
中国出場 豊田 汐音(機3B)

第18回中国高等学校柔道新人大会

男子団体 中国出場
渡辺 広大(機2B) 尾崎 祥太(土2)
渡邊 裕介(土2) 土江 碧波(情2)
安食 僚太(電2) 右近 侑汰(機1A)
谷本 優治(機1B) 長尾 優(化1)

■卓球部

【3.25】3.28】

※第44回全国高等学校選抜卓球大会

男子シングルス(2部)
全国出場 佐藤 正隆(機2A)

■水泳部

【7.22】7.24】

第65回中国高等学校選手権水泳競技大会

男子100m自由形 中国出場 角南 雄太(建1)
男子200m自由形 中国出場 角南 雄太(建1)
男子400m自由形 中国第10位 内藤 佑貴(機2B)
男子1500m自由形 中国第7位 内藤 佑貴(機2B)
男子200m平泳ぎ 中国第9位 松原 涼(建2)
男子200m個人メドレー 中国第9位 松原 涼(建2)
男子4×100mフリーリレー 中国出場
内藤 佑貴(機2B) 植田 淳生(電2)
川口誠一郎(土1) 角南 雄太(建1)
池田 弘輝(機2B) 松原 涼(建2)
川口誠一郎(土1) 角南 雄太(建1)
第69回中国5県対抗水泳競技大会
男子200m個人平泳ぎ 中国出場 松原 涼(建2)
【10.21】10.22】
第5回中国高等学校選手権新人水泳大会
男子200m自由形 中国第7位 角南 雄太(建1)
男子400m自由形 中国第5位 内藤 佑貴(機2B)
中国第8位 角南 雄太(建1)

男子500m自由形

中国第6位 内藤 佑貴(機2B)
男子200m平泳ぎ 中国出場 松原 涼(建2)
男子200m個人メドレー 中国第7位 松原 涼(建2)
男子4×100mフリーリレー 中国第9位
内藤 佑貴(機2B) 植田 淳生(電2)
川口誠一郎(土1) 角南 雄太(建1)
男子400mメドレーリレー 中国出場
内藤 佑貴(機2B) 松原 涼(建2)
植田 淳生(電2) 角南 雄太(建1)

■山岳部

【7.30】8.3】

平成29年度全国高等学校総合体育大会登山大会

団体男子 全国出場
坂上駿乃介(機3B) 齊藤 工(機3B)
松本 征磨(機2B) 吉井 雄馬(化2)
【10.27】10.29】
第57回中国高等学校登山大会
団体男子 中国第3位
古田 勝也(機2A) 松本 征磨(機2B)
上田 崇弘(土2) 吉井 雄馬(化2)
■陸上競技部
【7.29】8.2】
平成29年度全国高等学校総合体育大会
陸上競技大会
走高跳 全国出場 牧村 尚磨(機3B) 板野 賢(土3)
森 温起(情3)
走幅跳 全国出場 長谷川魁星(建3)
三段跳 全国出場 高田 照久(土3)
【10.6】10.10】
第72回国民体育大会陸上競技
走幅跳 全国出場 長谷川魁星(建3)
【10.20】10.22】
第11回日本ユース陸上競技選手権大会
110mハードル 全国出場 塩見 健人(機2B) 寺町 達也(化2)
走幅跳 全国出場 塩見 健人(機2B) 寺町 達也(化2)
【6.16】6.18】
第70回中国高等学校陸上競技対校選手権大会

三段跳 中国第7位 吉本 航祐(化2)

男子フィールドの部 中国第1位
【10.14】10.15】
第26回中国高等学校新人陸上競技対校選手権大会
110mハードル 中国第7位 塩見 健人(機2B)
中国第6位 寺町 達也(化2)
中国第3位 塩見 健人(機2B)
中国第5位 寺町 達也(化2)
4×100mリレー 中国第4位
塩見 健人(機2B) 田中 陸登(機2B)
織田 涉稔(化2) 寺町 達也(化2)
200m 中国第7位 岸根 三嬉(テ2)

■バスケットボール部

【5.12】5.14】

第61回中国高等学校バスケットボール選手権大会

中国出場
■ラグビー部
【7.31】8.3】
第13回全国高等学校合同チームラグビーフットボール大会 カップリーグ 全国出場
関 悠作(機3A) 片山 尚史(土3)
菅原 成(土3) 濱松龍之介(土3)
内田 王馬(化3) 池畑 皓介(電3)
【5.13】5.14】
第60回中国高等学校ラグビーフットボール大会
Aブロック 中国第4位
■弓道部
【8.1】8.4】
平成29年度全国高等学校総合体育大会
弓道競技大会
男子個人 全国出場 佐瀬 星斗(電3)
【12.23】12.26】
第36回全国高等学校弓道選抜大会
女子団体 全国出場
草野 紗帆(化2) 頼定 美羽(化2)
松盛 増希(テ2) 宮本 愛子(化1)
女子個人 全国出場 松盛 増希(テ2)
【6.23】6.25】
第60回中国高等学校弓道選手権大会
男子団体 中国第4位
大庭遼太郎(土3) 井上 愛翔(情3)

原田 祐紀(情3) 岡崎 祥己(電3)

景山 航貴(電3) 佐瀬 星斗(電3)
男子個人 中国出場 井上 愛翔(情3) 原田 祐紀(情3)
中国第6位 佐瀬 星斗(電3)
女子団体 中国出場
川崎 僚子(テ3) 森本 有紗(テ3)
和泉谷清香(建3) 藤原 実咲(建3)
草野 紗帆(化2) 松盛 増希(テ2)
女子個人 中国出場 松盛 増希(テ2)
【7.15】
第72回国民体育大会中国ブロック大会弓道競技
少年男子近の競技 中国第2位
井上 愛翔(情3) 景山 航貴(電3)
佐瀬 星斗(電3)

■空手道部

【6.16】6.18】

第33回中国高等学校空手道選手権大会

男子団体形競技 中国出場
佐藤 新一(化3) 高橋 直樹(情3)
笠原 昂(電3)
男子団体組手競技 中国出場
堀川 龍也(土3) 佐藤 新一(化3)
高橋 直樹(情3) 笠原 昂(電3)
牛草 紅太(化2)
男子個人形競技 中国出場
笠原 昂(電3) 田中 奎伍(機2A)
男子個人組手競技 中国出場
笠原 昂(電3)
女子団体形競技 中国出場
谷川美星里(建3) 内田みなみ(テ2)
善木 南帆(建2)
【1.20】1.21】
第31回中国高等学校空手道選抜大会
男子団体形競技 中国出場
田中 奎伍(機2A) 牛草 紅太(化2)

植田 貴哉(建1) 國本 悠太(電1)
男子団体組手競技 中国出場

田中 奎伍(機2A) 大池 竜矢(機2B)
牛草 紅太(化2) 金田 泰祐(化1)
植田 貴哉(建1) 國本 悠太(電1)
男子個人形競技 中国出場

男子個人組手競技 中国出場
田中 奎伍(機2A) 大池 竜矢(機2B)
女子個人形競技 中国出場
能登 奈生(建1)

■自転車競技部

〔3.25〕〔3.29〕

※平成28年度全国高等学校選抜自転車競技大会

1 kmタイム・トライアル

全国第3位 晝田宗一郎(土2)
スプリント 全国出場 服部幸之助(情1)
3 kmインデビジュアル・パースユート
全国出場 細中 翔太(電2)
ポイント・レース

全国出場 岡崎 大志(土2)
スクラッチ 全国第1位 岡村 郁弥(土2)
ケイリン 全国出場 奥田 大登(化2)
個人ロード・レース 全国出場
岡崎 大志(土2) 岡村 郁弥(土2)
細中 翔太(電2)

学校対抗 全国第4位
〔7.26〕〔7.30〕
平成29年度全国高等学校総合体育大会
自転車競技大会

1 kmタイム・トライアル
全国第9位 晝田宗一郎(土3)
スプリント 全国出場 服部幸之助(情2)
4 km速度競走

全国第1位 細中 翔太(電3)
3 kmインデビジュアル・パースユート
全国出場 安光 大樹(電3)
ポイント・レース

全国出場 岡崎 大志(土3)
スクラッチ 全国第9位 岡村 郁弥(土3)
ケイリン 全国出場 橋本 凌汰(土2)
4 kmチーム・パースユート 全国出場

岡崎 大志(土3) 岡村 郁弥(土3)
晝田宗一郎(土3) 細中 翔太(電3)

個人ロードレース 全国出場
岡崎 大志(土3) 細中 翔太(電3)
〔8.20〕〔8.21〕
2017年JOCジュニアオリンピックカップ
自転車競技大会

男子ジュニア1 kmタイム・トライアル
全国第6位 晝田宗一郎(土3)
全国出場 服部幸之助(情2)
男子U17 1 kmタイム・トライアル

全国第6位 橋本 凌汰(土2)
男子ジュニアケイリン
全国第1位 晝田宗一郎(土3)
全国出場 服部幸之助(情2)

男子ジュニアスクラッチ
全国第9位 細中 翔太(電3)
男子ジュニア3 km個人・パースユート
全国出場 細中 翔太(電3)

〔8.24〕〔8.25〕
第52回全国都道府県対抗自転車競技大会
男子スプリント
全国第3位 晝田宗一郎(土3)

少年男子ケイリン
全国出場 服部幸之助(情2)
少年男子ポイントレース
全国第9位 細中 翔太(電3)

男子チーム・スプリント 全国第3位
晝田宗一郎(土3) 服部幸之助(情2)
男子個人ロードレース
全国出場 細中 翔太(電3)

〔10.1〕〔10.5〕
第72回国民体育大会自転車競技
少年男子1 kmタイム・トライアル
全国第6位 晝田宗一郎(土3)

少年男子スクラッチ
全国第1位 細中 翔太(電3)
少年男子ケイリン
全国出場 橋本 凌汰(土2)

男子チーム・スプリント
全国出場 晝田宗一郎(土3)
男子4 kmチーム・パースユート
全国出場 細中 翔太(電3)

少年男子個人ロードレース
全国出場 細中 翔太(電3)
〔6.9〕〔6.11〕
第49回中国地域高等学校対抗自転車競技選手権大会

1 kmタイム・トライアル
中国第7位 服部幸之助(情2)
スプリント 中国第2位 晝田宗一郎(土3)
4 km速度競走

中国第2位 今中 敏博(機3A)
3 kmインデビジュアル・パースユート
中国第2位 細中 翔太(電3)
ポイント・レース

中国第3位 岡村 郁弥(土3)
スクラッチ 中国第1位 岡崎 大志(土3)
チーム・スプリント 中国第2位
晝田宗一郎(土3) 細中 翔太(電3)

服部幸之助(情2)
学校対抗 中国第1位
〔6.17〕〔6.18〕
第52回中国地域高等学校対抗自転車道路競走大会

個人ロードレース 中国出場
今中 敏博(機3A) 岡村 郁弥(土3)
秋山 侑也(電3)
学校対抗 中国第3位

■少林寺拳法部
〔3.24〕〔3.26〕
※第20回全国高等学校少林寺拳法選抜大会
男子団体 全国出場

山中 康平(機2A) 在間 拓斗(土2)
鉦谷 龍平(情2) 三村 海翔(機1B)
小倉 彰馬(情1) 清水 柁希(情1)
清綱 柁也(電1)

男子自由組演武 全国出場
山中 康平(機2A) 鉦谷 龍平(情2)
男子自由単独演武
全国出場 在間 拓斗(土2)

女子規定組演武 全国出場
近藤 汐音(テ1) 二部野愛海(情1)
女子規定単独演武
全国第2位 大久保芽依(建1)

〔8.3〕〔8.7〕
平成29年度全国高等学校総合体育大会少林寺
拳法大会
男子団体 全国出場

山中 康平(機3B) 在間 拓斗(土3)
鉦谷 龍平(情3) 小倉 彰馬(情2)
清水 柁希(情2) 北野 功基(電2)
西浦 和人(機1A) 波多野士夢(化1)

男子組演武 全国出場
山中 康平(機3B) 鉦谷 龍平(情3)
男子単独演武
全国出場 在間 拓斗(土3)

女子団体 全国出場
久世 佳奈(テ3) 近藤 汐音(テ2)
佐藤 亜美(テ2) 大久保芽依(建2)

柴田 祐加(建2) 二部野愛海(情2)
岸本 京子(化1) 服部 真子(テ1)
女子単独演武
全国出場 大久保芽依(建2)

■写真部
第41回全国高等学校総合文化祭 写真部門
全国出場 福岡 航(土2)

■演劇部
〔12.22〕〔12.24〕
第55回中国地区高等学校演劇発表会 演劇
中国第3位

編集後記

関係者多数のご協力をいただき、第59号の会報を無事発行することができました。寄稿いただきました皆様方には、厚くお礼申し上げます。今年度も専門科での資格取得や活動報告、部活動での入賞など生徒の活躍を報告させていただきましたが、工友会会員の同窓会・近況報告もお待ちしておりますのでご協力をお願いいたします。

ご意見・情報 お問い合わせは... 700-0013 岡山市北区伊福町4丁目3番92号 工友会事務局 TEL.086-252-5231 FAX.086-252-7130 http://www.okako.okayama-c.ed.jp/